

121 ロイコチトゾーン病〔届〕

担当	検査チャート
家畜保健衛生所	<pre> graph TD A["(1) 疫学調査"] --> B["(2) 臨床検査"] A --> C["(4) 血液検査"] B -- "(死亡鶏、鑑定殺鶏)" --> D["(3) 剖検"] D -- "(病変出血部、骨髄)" --> G["(7) 病理組織検査"] C --> E["(+)"] C --> F["(-)"] E --> H["(+)"] F --> I["(6) 血液抗原検査"] I --> J["(+)"] I --> K["(-)"] J --> L["(+)"] K --> M["(-)"] D --> N["(5) 簡易原虫検査"] N --> O["(+)"] N --> P["(-)"] O --> L P --> M </pre>
病性鑑定施設	<p>(6) 血液抗原検査</p> <p>(7) 病理組織検査</p>
判定・結果	<p>(+) (+) (-) (+) (-) (+) (-)</p>
最終判定	<p>各検査結果を併せて総合的に判断する。</p>
その他	

→類似疾病検査

- ① 鶏マラリア ② 114 マレック病 ③ 110 ニューカッスル病

- 病原体:鶏:*Leucocytozoon caulleryi* (日本、東南アジア)、*L. andrewsi* (アメリカ)、*L. galli* (ヨーロッパ)、*L. sabrazei* (東南アジア)、*L. schoutedeni* (アフリカ)
アヒル・ガチョウ:*L. simondi* (ベトナム、アメリカ、カナダ等)

(1) 疫学調査

5月～9月のニワトリヌカカの発生期に多発

(2) 臨床検査

- ① ときに喀血して急死(幼びなの場合出血死)
② 緑色便
③ 貧血(特に顔面、鶏冠)
④ 産卵低下、軟卵の増加
⑤ 元気消失

(3) 剖 検

- ① 腹腔、そ嚢、気管内部に血液塊
② 皮下、筋肉、腎臓、肝臓、脾臓、胸腺、ファブリキウス嚢などの点状出血
③ 肺の著しいうっ血
④ 脾腫(ガメゴニーの時期)
⑤ 諸臓器における透明感のある小隆起巣(シズント)

(4) 血液検査

ガメゴニー期の虫体(メロゾイトまたはガメサイト)の確認

(5) 簡易原虫検査

- ① 出血部位の生鮮標本でのシズントの確認
② 骨髄の塗抹標本(ギムザ染色)でのガメゴニー期の虫体(メロゾイト～ガメサイト)の確認

(6) 血液抗原検査(抗原検出)

寒天ゲル内沈降反応

(陽性血清に対する血中抗原を確認すればパラスサイトミア出現に先立って感染確認ができる場合がある。)

(7) 病理組織検査

- ① 諸臓器組織中のシズントの確認
② 皮下、筋肉、腎臓、肝臓、脾臓、胸腺、ファブリキウス嚢、卵管においてシズントによる血管栓塞、圧迫などに起因するうっ血、水腫、破綻性または漏出性出血
③ 網内系細胞の活性化と脾の莢組織におけるメロゾイト貪食像
④ ときにシズント包膜を取り巻く肉芽腫性病巣